



鈴鹿市生活支援コーディネーターだより

令和2年
No.2

お問合せ

〒051-9382
社会福祉法人 鈴鹿市社会福祉協議会 地域福祉課
051-9382-7330
鈴鹿市神戸地子町383の1
059-382-7330 (FAX)

「赤い羽根共同募金」にご協力を
お願い致します。

赤い羽根共同募金は、地域の
さまざまな困りごとを、みんな
で助け合えるよう応援する取り
組みです。

鈴鹿市では、「子ども達の福祉教育」「認知症支援ボランティア養成講座や活動の支援」「子育てサロン」「公園の遊具の修理・設置」「ひとり暮らし高齢者の見守り支援」「外国籍の方々の防災講座の実施」等多種多様な分野で使われています。また、大規模災害発生時に、被災地を応援するためにも使われます。

今年も、十月一日～十二月三十一日までの運動期間、あたたくいご支援とご協力をお願い致します。



【昨年の募金活動の様子】



サロンの活動で活動される
コロナ禍のサロンの活動で活動される
まろな活動で活動される
新型コロナウイルス感染症
染防止対策として、全
加者マスク着用、アル
コール消毒の徹底、対
での会話は控え、茶
使用されるお菓子
を
れ
て
い
ま
し
た。

コロナ禍のサロン活動



他にも、密になら
ないよう、グルー
プに分かれてゲー
プを行うなど、各サ
を
スの感染防止対策を
徹底されてきました。
今後、引き続き
感染防止対策をお願
い致します。



令和二年六月二
十二日にスタート
した「鈴鹿市新型
コロナ緊急助け愛
募金」には、多く
の個人、法人、団
体等からあたたか
い募金が寄せられ
ました。ご協力い
ただいた募金の一
部から、新型コロナ
ナによる収入減で
生活に困っている
方たちへの食糧支
援を実施、子ども
食堂への助成を行
いました。
ご協力いただき
ました皆様、誠に
ありがとうございました。

鈴鹿市新型コロナ対策「緊急助け愛募金」へのご協力、誠にありがとうございました。



【ボランティアさんによる、食糧支援仕分けの様子】



【募金総額】5,156,347円
【食糧支援セット配布数】
(約1週間分) 229名分
※10月7日現在



★勉強会の申
込みに限らず、
ご相談や打ち
合わせなども
承りますので、
右記まで、お
気軽にお問い合わせ
ください。



【勉強会の様子】

「住民参加型在宅福祉サービス（有償ボランティア活動）」について勉強会のご案内

「住民参加型在宅福祉サービスの必要性、仕組み」についてや、「先進地区研修の開催（視察・講師依頼）」等を通して、お住いの地域で必要なサービスについて考えます。

超高齢社会の中で、地域に何が必要なのか、何ができるのか、地域のみならず、みんなで一緒に考えてみませんか？



～各地区の活動についてご紹介～

今回は西部エリア（庄内・椿地区）と北部エリア（一ノ宮地区）です♪



庄内・椿地区が合同で「お出かけ支援サービス」の実施を検討中です♪



【庄内・椿地区合同勉強会の様子】

庄内地区・椿地区では、今後高齢化が加速する中で、交通の便が悪く、病院受診や買い物に行くことが困難になることが共通の課題となっていました。そのような課題を解消すべく、地域づくり協議会で福祉車両を購入し、「お出かけ支援サービス」の実施にむけた検討会議を行っています。地域づくり協議会で車両を所有し、サービスを実施、さらに地区が合同で行うことも市内ですべて初めての取り組みのため、今後が楽しみです。



一ノ宮地区社協で緊急行方不明者搜索ネットワーク構築に向けて、勉強会を開催！



【一ノ宮地区センでの勉強会の様子】

「緊急行方不明者搜索ネットワーク」構築に向けて、一ノ宮地区社協役員会を対象に、勉強会を開催致しました。認知症を原因とする行方不明者は、市内でも年間多数発生しています。自分たちの住む地区で行方不明者が発生した際に、どのような行動をとるのか、一ノ宮地区と長太地区でどのように連携をしていくか、今後検討委員会を開きます。社会福祉協議会も、地域の皆様と一緒に緊急時の連携方法等について、考えていきたいと思っております。



～コーディネーターのつぶやき～



前回号で、メダカデビューした話をさせていただきました。それから、わずか2か月でメダカの赤ちゃんがたくさん生まれすぎて、小川家がえらいことになっています。メダカの繁殖力に驚きまくっている今日この頃です♪（市全域担当：小川）

「秋といえば金木犀」だと考えるほど、金木犀の匂いが大好きです（香水でも、なかなか同じ匂いを見つけたことができないですね）子どもの頃、よく金木犀の木を登下校中でも見かけたのにな…としみじみ思います。（中部エリア：堀）



小学1年の息子がソフトボールの少年団に入団しました。まわりからは「センスはあるけど集中力がなあ…」と言われていました。週末は練習に明け暮れ、自分自身良い運動になっています♪親子共々伸びしろに期待！！（西部エリア：菅井）

甥が来年から小学生になります。赤ちゃんの頃から、甥の動画を撮り続けていて、長い自粛生活もあり、撮りためていた動画を見返しました。子どもながら私を褒めてくれたり、庇ってくれる甥の姿があり感動しましたが、同じようにイタズラをしている動画の中の自分（31才）が情けなく感じました…。（南部エリア：加藤）



暑さも和らぎ、秋がやって来ました！今年は遠出も難しそうなので、栗ご飯やかぼちゃ、梨など、食べ物で秋を満喫したいと思っています(^0^)/（北部エリア：坂）

社会福祉法人 鈴鹿市社会福祉協議会 地域福祉課
〒513-0801 鈴鹿市神戸地子町383-1
TEL：059-382-5971/FAX：059-382-7330



お問合せは
こちらまで！